

2009年(平成21年)2月13日 金曜日

# 花田技研工業開発 舗装材が優秀賞に

業種 企業  
小異 中業

着色骨材製造の花田技研工業(美作市巨勢)が開発した透水性の景観樹脂舗装材が、中小企業異業種交流財団(東京)の本年度「優秀製品賞」に決まった。都内で十六日、表彰式がある。

着色骨材製造の花田技研工業(美作市巨勢)が開発した透水性の景観樹脂舗装材が、中小企業異業種交流財団(東京)の本年度「優秀製品賞」に決まった。都内で十六日、表彰式がある。

家庭ごみの焼却灰を高温で溶融固化したガラス状のスラグを活用。独自技術で着色し、雨水などを浸透させる機能を持つ舗装材にリサイクルする。住宅周辺や墓地の景観舗装、ガーデンング用に使用しているほか、歩道の透水性、ヒートアイランド抑制効果などの用途で公共工事での採用も見込む。二〇〇六年に開発し昨年、「岡山県エコ製品」に認定された。

花田義和社長は「環境に優しい当社製品の必要性が認められた。製造、販売の代理店を全国で募るなど、受賞を契機に事業拡大を図りたい」としている。同社は〇四年四月設立のベンチャー企業。資本金一千万円。従業員四人。同財団は一九八九年度から優れた製品、技術の開発成果を表彰。今回は同社を含め全国で八件を選んだ。

(玉川貢広)